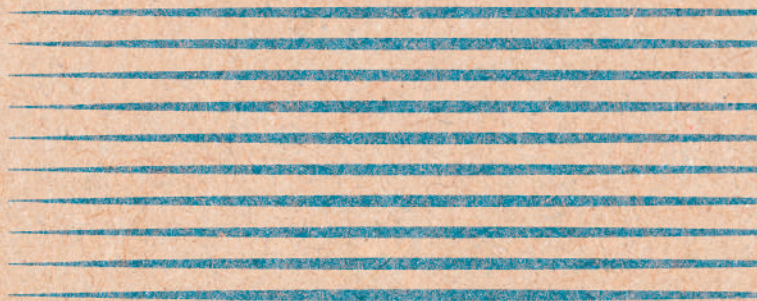


つくばみらい

このひと粒に想いを込めて



第27回 米・食味分析鑑定コンクール：国際大会 in つくばみらい

開催日：令和7年12月6日(土) 7日(日)

会場：日本スポーツ振興パークみらい (つくばみらい市総合運動公園)

茨城県つくばみらい市小張 1770

主催：米・食味鑑定士協会 / 「米・食味分析鑑定コンクール」つくばみらい大会実行委員会



鬼怒川と小貝川の二大河川が流れるつくばみらい市。
関東平野にあり、豊富な水源の恩恵を受けている
広大な水田地帯では悠久の時を経ても、
今なお美味しいお米への情熱は消えない。
変わりゆく時代・技術その一つ一つが未来への大きな可能性
新たな可能性とともに 未来に繋ぐ米づくり
このひと粒に想いを込めて



つくばみらい市は、豊かな自然と先進的な
技術が融合する地域であり、特に農業は基
幹産業としてその一翼を担っております。
また、つくばみらい市は江戸時代の探検
家「間宮林蔵」の故郷でもあります。

時は文化5年4月13日、幕命により樺太探検の途についた
間宮林蔵先生は、流水は去ったものの、なお厳しい寒気と
荒波の宗谷海峡を乗り越え、樺太が大陸と海峡を隔てた島
であることを発見しました。後年、シーボルトが著書の中
で大陸と樺太の間の海峡を「間宮海峡」と名付け全世界に
紹介しており、「間宮林蔵」の名は、世界地図に名を残した
だ一人の日本人と言われています。

彼の探求心と努力は、私たちにとって大きな誇りであり、
地域の発展に寄与する精神として、現代の私たちにも大き

な影響を与えています。

そして、様々な技術を駆使し、新たな時代に向けて、ひと粒
ひと粒に想いを込めた選りすぐりのお米が全国さらには海
外からも集まりその美味しさを競い合う「米・食味分析鑑
定コンクール」も、間宮林蔵先生のように探求心や努力によ
り新しい価値を見出し、挑戦する場だと考えております。

新たな時代を切り開く素晴らしいコンクールの第27回大会
が、茨城県つくばみらい市で開催されます。より多くの皆
様にお越しいただけるよう関係者一同心よりお待ちしております。
ります。

つくばみらい市長

小島浩



車でお越しの場合

常磐自動車道『谷和原 I.C.』より 7.9km (車で約15分)

『谷田部 I.C.』より 6.8km (車で約11分)

電車でお越しの方

つくばエクスプレス『みらい平駅』より 2.2km (車で約5分)

『守谷駅』より 7.1km (車で約15分)

JR 常磐線『取手駅』より 13km (車で約23分)

交通
アクセ
ス

お問
い合
わせ

つくばみらい市市民経済部
産業経済課農業振興係

TEL: 0297-58-2111 (内線 3103)

つくばみらい市HP

